

市民ワークショップの実施について

一ノ関駅東口工場跡地（以下、「駅東工場跡地」という。）の利活用に関する市民意向を把握し、土地活用計画の参考にするため、以下のとおり市民ワークショップを実施する。

1 全体テーマ

- (1) 駅東工場跡地の活用方法（どのような空間にしたいか、自分なら何がしたいか など）
- (2) 駅東工場跡地の活用で期待する周辺エリアや市全体への効果

2 実施方法

- (1) 同一の参加者による計3回のワークショップとする。
- (2) 各回のワークショップは、内容に応じてブレインストーミングやワールド・カフェの手法により実施する。（6人×6グループを想定）

※ **ブレインストーミング**：複数人でアイデアを自由に出し合い、新たな発想を生むことを目的とする会議・対話の手法
 ※ **ワールド・カフェ**：少人数に分かれたテーブルで自由な対話を行い、他のテーブルとメンバーをシャッフルして対話を続けることにより、参加した全員の意見や知識を集めることができる会議・対話の手法

- (3) 第1回のオリエンテーションにおいて、エリア周辺の概況や利活用構想など検討を進めるうえでの基礎情報を共有する。

3 参加者

- (1) 一般公募

【募集人数】 18人程度（区分：一般枠6人、学生枠12人）

【応募条件】 市内在住者、又は市内に通勤・通学する満15才以上の者

【選考方法】 応募受付の先着順

- (2) 団体推薦

【募集人数】 18人程度（各団体から若干名）

【推薦条件】 各分野で活動する市内在住者、又は市内に通勤・通学する満15才以上の者

No.	分野	推薦依頼団体
1	商工業	一関商工会議所
2	農業	いわて平泉農業協同組合
3	観光	一関市観光協会
4	子育て	一関市社会福祉協議会
5	文化・芸術	一関文化会議所
6	スポーツ	一関市体育協会
7	若者	一関青年会議所

- (3) 参加者の選考スケジュール

5月19日(金) 一般公募のプレスリリース、各団体あて推薦依頼

5月29日(月) 一般公募の開始（市広報6月号による周知期間を考慮）

6月7日(水) 一般公募の〆切、各団体からの推薦〆切

6月9日(金) 参加者の決定

4 開催日時等

No.	日時	内容	備考
1	6月23日(金) 午後6時30分～8時30分	◇ オリエンテーション ◇ 駅東工場跡地の活用について自由な話し合い ・ 土地の活用手法や導入機能について ・ この場所に整備することによって、どのような効果が得られるか（周辺エリア・市全体）	ブレインストーミング
2	6月30日(金) 午後6時30分～8時30分	◇ テーマ別の活用方法の意見出し ・ 1回目の内容からテーマを複数設定し、参加者が選択したグループごとに具体的な議論を行う（テーマの想定：若者、子育て、広場、働く場 など）	ワールド・カフェ
3	7月7日(金) 午後6時30分～8時30分	◇ テーマ別の活用方法のまとめ ・ 2回目の内容を整理し、市民意見としてアウトプットするためのまとめを行う ・ アウトプットイメージは、テーマ別のコンセプト、活用にあたって実現したいこと（優先順位付け）、空間デザインへの意見などのとりまとめ ※ テーマ別の意見のとりまとめとし、集約化や一本化は行わない。	ワールド・カフェ

【会場】 なのはなプラザ2F にぎわい創造センター（〒021-0881 一関市大町4-29）

5 運営体制

- (1) ファシリテーター：いちのせき市民活動センター

- (2) 事務局：一関市（市長公室プロジェクト推進室）、
駅東工場跡地管理運営体制等検討支援業務受託者（八千代エンジニアリング(株)）

※ 傍聴は第3回のみ、一関市議会議員、一関市駅東工場跡地管理運営法人設立準備会構成員及び報道関係者に限り可とし、第1回は冒頭のみ報道取材を可とする。

6 ワークショップの成果

- (1) 本年7月以降に実施予定である民間事業者に対する意向調査（ヒアリング）における資料とする。

- (2) 令和5年度から令和6年度にかけて取り組む予定である、公的施設整備の基本計画及び土地活用計画の検討における資料とする。